

Princeton

USB2.0 ビデオキャプチャユニット デジ造 PCA-DAVP

Digital Creation Gear Digizo

活用ガイド Arcsoft ShowBiz DVD2 編

本書では、本製品付属の動画編集ソフト『Arcsoft ShowBiz DVD2』を使用した、動画のキャプチャからソフトの簡単な使い方を紹介します。

本書をお読みいただく前に

本書をお読みいただく前に、必ず「設定ガイド」に従ってドライバのインストールおよびソフトウェアのインストールを行ってください。

また、Arcsoft ShowBiz DVD2に関する詳しい使用方法については、CD-ROMのManualフォルダに収録されているPDFマニュアルを参照してください。

ShowBiz DVD2に関するお問合せ

本製品に付属しております「Arcsoft ShowBiz DVD2」に関するお問合せは、下記までご連絡ください。

ソフトウェアのタイトル : ShowBiz DVD2

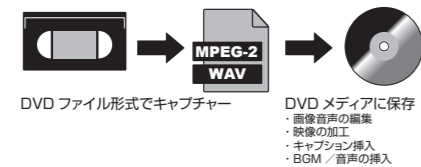
●電話によるお問い合わせ : 0570-060655 (ナビダイヤル)
受付時間 : 月～金曜日 (除く祝日) 10:00～12:00、13:00～18:00

●Eメールによるお問い合わせ : support@arcsoft.jp

ShowBiz DVD2

『ShowBiz DVD2』は、デジ造映像本体を経由して再生されたVHS/8mmビデオなどをパソコンにキャプチャーすることができます。キャプチャーした映像は編集などをしてDVDに保存することができます。

ShowBiz DVD2

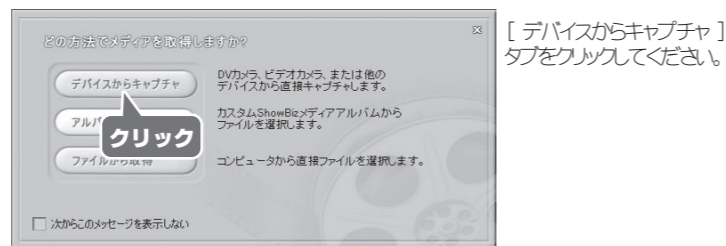
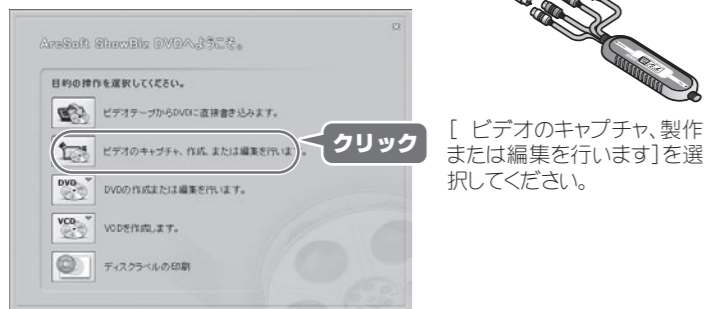


動画のキャプチャ

パソコンの起動後、本製品のUSBコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。

映像機器を本製品に接続します。

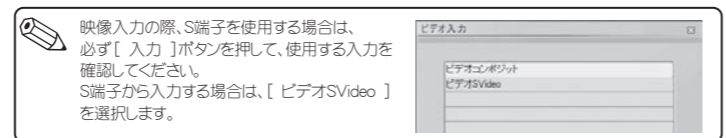
『Arcsoft ShowBiz DVD2』を起動します。



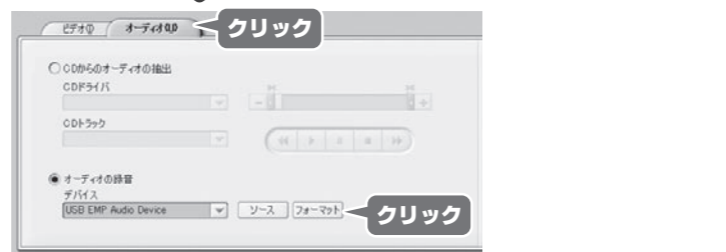
『Arcsoft ShowBiz DVD2』が起動します。



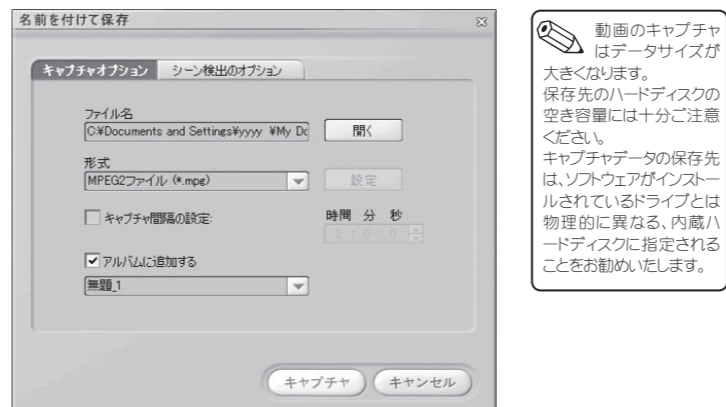
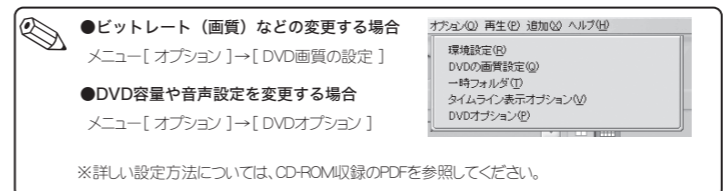
[ビデオデバイス]を『USB 2861 Device』
[オーディオデバイス]を『USB EMP Audio Device』に設定してください。



[フレームサイズ]では、キャプチャする映像の解像度選択します。例えば、キャプチャした動画をDVDに保存する場合は、[720x480]を選択します。

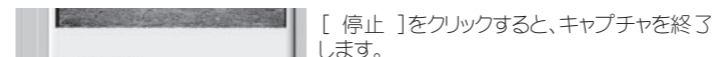
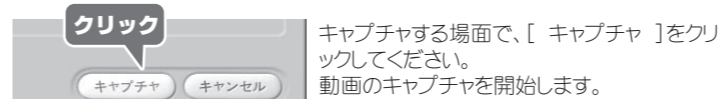
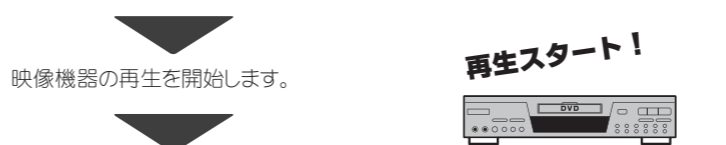


[オーディオタブ]では、キャプチャする音声のフォーマットを設定します。[フォーマット]ボタンを押して、設定してください。



[ファイル名]では、キャプチャする映像の保存場所とファイル名を設定します。[形式]では、キャプチャする映像のファイル形式を設定します。例えば、キャプチャした動画をDVDに保存する場合は、[MPEG2ファイル]を選択します。

上記以外の設定箇所については、CD-ROM収録のPDFを参照してください。



キャプチャした映像を編集する

詳しい編集方法については、CD-ROM収録のPDFを参照してください。

キャプチャが完了したら、次はキャプチャした映像を編集します。[編集]ボタンをクリックすると、編集画面が表示されます。



キャプチャした動画を順番に並べる

ソフトウェアのタイムライン上に、キャプチャした動画をドラッグ&ドロップして並べることができます。テキストやエフェクトなどを挿入したり、動画の長さを変更することも可能です。



編集画面では、2つのレイアウトで動画の編集をすることができます。

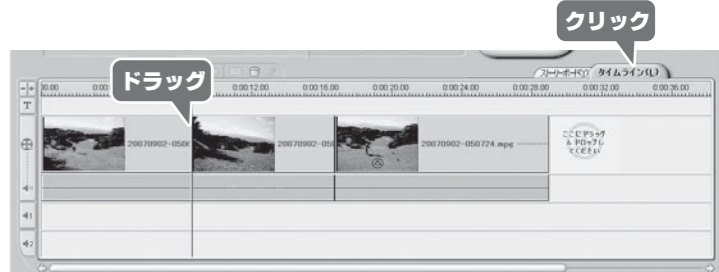
■ストーリーボード画面

動画を紙芝居の様に並べることで、簡単にストーリーを作成することができます。この画面を表示するには、[ストーリーボード]タブをクリックします。



■タイムライン画面

動画や音楽、トランジションやエフェクトなど、秒単位の細かい調整を行う画面です。この画面を表示するには、[タイムライン]タブをクリックします。

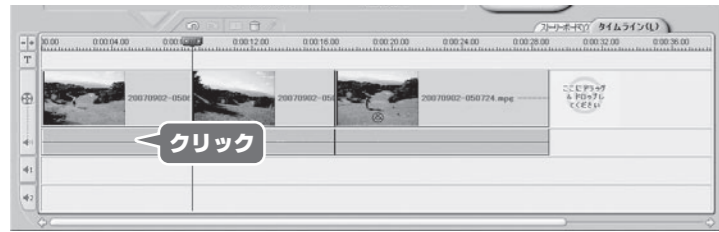


裏面に進む

キャプチャした映像を編集する（続き）

音声を編集する

キャプチャした動画の音量などを調整することが可能です。



パソコンの音声や静止画を入れる

画面上部のドロップダウンリストをクリックして、挿入するコンテンツを選びます。例えば、「オーディオのサンプル」を選択すると、オーディオサンプルが表示されます。気に入った音をドラッグ&ドロップすると、BGMとして挿入することができます。



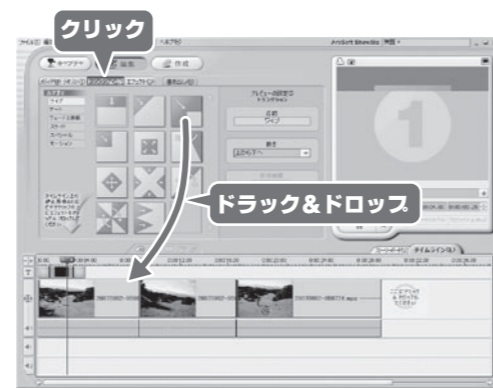
キャプションやタイトルを入れる（テキスト）

映像の上にキャプションやタイトルを入れることが可能です。様々なテンプレートもあらかじめ用意されています。



場面転換の効果を設定する（トランジション）

場面転換などの際に、様々な効果(トランジション)をつけることができます。



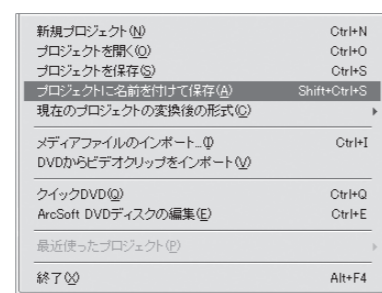
映像に効果をつける（エフェクト）

映像に様々な効果(エフェクト)をつけることができます。



プロジェクトを保存する

編集したデータは、ファイルメニューから保存することができます。編集途中のデータを保存して、あらためて再編集することも可能です。



編集したデータは、[書き出し]からビデオファイルを作成したり、そのままDVDに記録することが可能です。

映像を書き出す

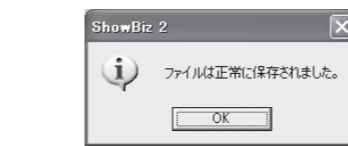
編集が完了した映像を、一つの動画ファイルに書き出すことができます。



ドロップダウンリストをクリックして、用途に応じた書き出し設定を選択してください。

例えば、「DVDファイル」を選択すると、DVDに保存する際に最適なデータ形式で、動画ファイルを作成します。

[開始]ボタンをクリックします。



DVDを作成する

ここでは、編集した動画をDVDに記録するまでの流れを紹介합니다。詳しい設定方法については、CD-ROMに収録されているPDFを参照してください。



記録可能なディスクをDVDドライブに挿入して、[開始]をクリックすると、ディスクの作成を開始します。



[完了]をクリックして、ディスクの作成を終了します。[ジュエルケースの作成]を選択すると、DVDのジャケットを作成することができます。

